

よしの

芳野駐在所

☎ 223-2133

川越警察署

☎ 224-0110

「1月10日」は「110番の日」!

埼玉県警察では、110番の日にちにちなんで、110番通報の正しい利用を呼びかける日として設けています。みなさんも通報の正しい利用方法を確認してください。



110番をかけると、警察官が次の要領でお聞きしますので、
落ち着いて、正確に、はっきりと話してください。

①事件か事故か ②いつ ③どこで ④犯人は ⑤現在の状況は
⑥あなたの住所、氏名、電話番号
を伝えてください。

令和7年中の110番総受理件数は約70万件でしたが、このうちの約2割が緊急性のない各種照会や間違い・いたずら等の通報でした。

これらの通報は、緊急を要する110番通報への対応を遅らせる原因ともなっています。

110番は、事件・事故に遭ったときや、これらを目撃したときなど、
警察官に一刻も早く現場へ来てほしい場合に利用する「緊急通報の専用電話」です。



警察の相談ダイヤル#9110番

県警では、各種相談、照会、案内及び警察への要望を専門に受付する「警察総合相談センター」を開設しています。

緊急を要さないときは、110番ではなく、**#9110番**を利用してください。

- ダイヤル回線及び一部のIP電話等、#9110番が使用できない電話機から電話する場合は、**048-822-9110**を利用してください。

メール110番による受付もしています



交通死亡事故発生状況

(12月10日時点 概数)

川越市内 2件

夜間、歩行者の方は明るい服装や反射材を使用しましょう。

川越警察署管内

特殊詐欺発生状況

(12月10日時点、川越警察署調べ)

年間累計発生 85件

被害総額 2億5,483万円

留守番電話機能の活用が被害防止に効果的です!

道路交通法一部改正

令和8年4月1日施行

自転車をはじめとする軽車両に青切符が導入されます。

- ・携帯電話の使用等(保持)
- ・一時不停止 等

交通事故につながるような、悪質、危険な違反行為などは、取締りの対象となります。

※ 取締りの対象年齢は16歳以上



【駐在所よりお知らせ】

昨年は各種警察活動に対するご理解ご協力ありがとうございました。

今年も、管内の治安向上を達成すべく各種警察活動を行って参りますので、よろしくお願いいたします。



川越警察署 二次元コードから最新の情報をチェック!

いまからできる 明日への備え

埼玉県警察本部 警備部 危機管理課



いのちをまもる3STEP

地震！

1

まずひくく
DROP!



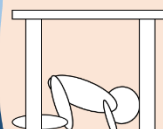
2

あたまをまもり
COVER!



3

うごかない
HOLD ON!



ゆれがおさまったら

まずは身の安全の確保！

- 火元の確認
- すぐに外に飛び出さない
- 窓や扉をあけ出口の確保
- 災害伝言ダイヤル
などで安否確認

慌てずに行動することが大切！

水害！

レベル4までに必ず避難！

| 警戒レベル | 新たな避難情報等 |
|-------|-------------------------------------|
| 5 | 災害発生 又は切迫 緊急安全確保 |
| 4 | 災害の おそれ高い 避難指示 |
| 3 | 災害の おそれあり 高齢者等避難 |
| 2 | 気象状況悪化 大雨・洪水・高潮注意報 (気象庁) |
| 1 | 今後気象状況 悪化のおそれ 早期注意情報 (気象庁) |

レベル4までに
必ず避難を！

避難の注意点

「まだ大丈夫」が命取り！

- 気象情報や河川情報
などを確認
- 避難行動は浸水前に
- 車での避難は危険
- 橋や川の近くは危険

安全なうちに避難を！

災害が起きる前にできること

家具の置き方の工夫

- ・家具が転倒しないよう壁に固定
- ・寝室や子供部屋にはできるだけ家具を置かず、背の低い家具にし、出入口をふさがない配置にしましょう



食料・飲料 生活必需品の備蓄

- ・飲料水3日分（1人1日3リットル）
 - ・非常食3日分（ご飯、ビスケット、板チョコ、乾パンなど）
 - ・生活必需品（簡易トイレ、懐中電灯など）
- 大規模災害時には「1週間分」が望ましい



非常用持ち出し袋 の準備

- ・飲料水、食品、ヘルメット、衣類、下着、懐中電灯、携帯ラジオ、タオル、携帯充電器（電池式）、常備薬など
- ・ミルクやおむつ、生理用品などそれぞれ必要な物を準備しましょう



埼玉県警察HPにて各言語に対応した安心チェックシートや地震への備えなどの情報を公開しています



自治体のホームページや国土交通省ハザードマップポータルサイトなどから防災マップやハザードマップを入手し避難場所・避難経路を事前に確認しておきましょう
※災害の種類によって避難場所が異なる場合があります

避難場所や 避難経路の確認

災害時には携帯電話の回線がつながりにくく連絡が取れない場合があるので、事前に安否確認の方法や集合場所などを話し合っておき

- ・災害用伝言ダイヤル「1711」
 - ・災害用伝言板
- などのサービスを活用しましょう

家族の安否確認方法 の確認

